

公 告

次のとおり公募型プロポーザルを行いますので、参加を希望される方は、必要な書類を提出してください。

2026年6月1日

安芸高田市長 藤本 悦志



1 目的

この要領は、「安芸高田市広報誌編集発行業務委託」にかかる受託候補者を選定するにあたり、公募型プロポーザルを実施するために必要な事項を定める。

2 業務の概要

(1) 業務委託の名称

安芸高田市広報誌編集発行業務委託

(2) 納品場所

安芸高田市総務部秘書広報課

〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田 791

(3) 業務内容

別紙「安芸高田市広報誌編集発行業務委託仕様書」のとおり

(4) 委託期間

契約締結日の翌日から2029年10月31日までとする。(36回発行予定)

※委託業者決定後、契約締結日までの期間を業務引継期間とする。なお、業務引継に関する費用は受託者の負担とする。

(5) その他

契約締結は、2026年9月下旬(予定)に行う。

3 実施形式

本プロポーザルは、公募型プロポーザル方式とする。

4 提案上限額

78,179,300円(消費税及び地方消費税額を含む。)を上限とする。

※1号当たり2,171,642円(消費税及び地方消費税額を含む。)

上記の金額は、提案内容にかかる業務規模を示すものであって契約額や予定価格を示すものではない。なお、提案上限額を上回る金額による提案は失格とする。

5 参加資格

プロポーザルの参加資格は次のとおりとし、参加表明書提出日を基準日として全ての要件を満たしていること。なお、最優秀候補者決定までの間に要件を満たさなくなった場合及び虚偽の申告を行った場合は失格とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 安芸高田市物品等入札参加資格者名簿に登録された者であること。
- (3) 公告の日から契約締結日までのいずれの日において、建設業者等指名除外要綱（平成 16 年安芸高田市訓令第 77 号）第 2 条第 1 項に規定する指名除外等の措置を受けていない者であること。
- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生開始に申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第 6 号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者をいう。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者並びにこれらの者のいずれかが役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）となっている法人その他の団体に該当しない者であること。
- (6) 法人であること。
- (7) 個人情報の保護について、本市の施策に準じた措置を講じることができること。
- (8) 自治体等において、同種業務又は類似業務の実績、及び本業務を遂行するに十分な能力を有していること。

6 スケジュール（予定）

実施期日	実施内容
2026 年 6 月 1 日（月）	プロポーザル参加者の公募及び参加表明書受付開始
2026 年 6 月 10 日（水）	質問受付期限
2026 年 6 月 12 日（金）	質問に対する回答期限
2026 年 6 月 17 日（水）	参加表明書提出期限
2026 年 7 月 8 日（水）	参加資格確認結果通知
2026 年 8 月 17 日（月）	提案書等の提出期限
2026 年 8 月下旬 ※日時等詳細が決まり次第通知	プレゼンテーション審査
2026 年 8 月下旬	審査結果の通知
審査結果の通知～契約締結まで	業務引継期間
2026 年 9 月下旬	契約締結

7 関係書類の配布方法

(1) 安芸高田市ホームページからのダウンロードを原則とする。

(2) 掲載期間

2026年6月1日（月）から

2026年8月17日（月）午後5時まで

(3) 掲載資料

ア 安芸高田市広報誌編集発行業務委託にかかる公募型プロポーザル実施要領

イ 安芸高田市広報誌編集発行業務委託仕様書

ウ 企画提案作品作成要領

8 説明会

説明会は実施しない。

9 提出書類・提出期限

提出書類		部数	提出期限
公募型プロポーザル参加表明書（様式1）		1部	6月17日（水）
質問書（様式2） ※メールで提出のこと			6月10日（水）
申込者に関する資料	ア 法人の登記事項証明書又は登記簿謄本 （発行後3か月以内のもの）	1部	6月17日（水）
	イ 定款の写し	1部	
	ウ 直近2年度分の事業報告書	1部	
	エ 直近2年度分の損益計算書又は決算書	1部	
	オ 事業者の事業内容が分かるもの（パンフレット等）	1部	
	カ 他の同種・類似業務を受託した際の成果物等	1部	
企画提案書	出力したもの	7部	8月17日（月）
企画提案作品	出力したもの ※1	7部	
見積書	正本	1部	
	写し	6部	
情報非公開希望申立書（様式3） ※2		1部	
プレゼンテーション出席者名簿（様式4）		1部	
プロポーザル参加辞退届（様式5）		1部	

※1 企画提案作品は別紙「企画提案作品作成要領」に基づき作成してください。

※2 提出書類は安芸高田市情報公開条例に基づく公開請求があった場合は、対象文書として原則公開とするが、公にすることにより、法人等の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあると認めるに足る合理的な理由がある情報は、同条例

第7条第2号の規定により非公開とできる場合がある。企画提案書において、当該規定適用により非公開とすることを希望する部分について、情報非公開希望申立書により、該当部分と公開により正当な利益を害すると認められるに足りる具体的な理由を明示すること。（ただし、本市の検討の結果、公開となる場合もある。）なお、非公開を希望する部分がない場合でも、その旨を記載し、申立書を必ず提出すること。

10 提出方法等

(1) 提出時間・提出方法

安芸高田市総務部秘書広報課へ直接持参又は郵送で提出すること。

持参による提出の場合は、開庁日の午前9時から午後5時までに持参すること。郵送による提出の場合は、提出期限の消印有効とする。

なお、参加表明書を提出した事業者へは、市が参加資格を審査した後、公募型ポータル参加資格確認結果通知書にて通知する。

(2) 提出先

安芸高田市総務部秘書広報課

〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田 791

(3) 特記事項

ア 提出書類に虚偽があった場合は、応募を取り消す。

イ 提出期限内に企画提案書類等の提出がない場合は、応募を取り消す。

ウ 提出期限後の書類の差し替え及び再提出は認めない。

エ 提出された書類のうち企画提案書及び企画提案作品以外は、返却しない。

オ 最優秀提案者となった者の企画提案書及び企画提案作品は返却しない。

カ 申込受付以降に参加資格がないことが判明した場合は、受付を取り消す。

11 質疑・回答

(1) 提出期間

2026年6月1日（月）から2026年6月10日（水）

(2) 提出方法

質問書（様式2）により、電子メールで提出することとし、電話及び直接来庁による質問には応じない。質問書を送付したときは、送信した旨を必ず電話連絡すること。電話を受け付ける時間は開庁日の午前8時30分から午後5時15分までとする。なお、審査（評価）に関する質問は一切受け付けない。

(3) 提出先

安芸高田市総務部秘書広報課

メールアドレス：his yokouhou@city.akitakata.jp

電話番号：0826-42-5627

(4) 回答方法及び回答日

業務実施上必要と認められるものについてのみ、回答する。

提出された質問に対する回答は、2023年6月12日（金）までに安芸高田市ホームペ

ージで公開する。(質問提出者の名称は公表しない。)

12 プレゼンテーションの実施

(1) 日時

2026年8月下旬を予定 ※詳細については、別途通知する。

(2) 場所

安芸高田市役所

(3) 出席人数

3名以内

(4) 提案時間

1者あたり30分以内(提案20分以内、ヒアリング審査10分程度)

(5) 使用備品

プレゼンテーション時に必要な使用機材(プロジェクター及びスクリーンを除く)、備品(電源・机・椅子を除く)については、必要に応じて提案者にて準備すること。

(6) その他

提案の説明は、企画提案書の内容を逸脱しないものとする。また、説明資料は既に提出した書類のみとし、追加資料の配布等は認めない。

13 審査及び選定方法

安芸高田市広報誌編集発行業務委託にかかる公募型プロポーザル実施要領及び仕様書等に基づいて提出された企画提案書等について、安芸高田市広報誌編集発行業務委託事業者評価委員会(以下、「評価委員会」という。)が審査する。

(1) 設定した基準に基づいて、企画提案書及び企画提案作品、プレゼンテーション、ヒアリング審査及び見積金額等により公正かつ厳正に審査を実施し、受託候補者を1者選定する。選定にあたっては、各評価委員の採点を集計し、得点数が最も高い提案者を最優秀候補者に選定する。

(2) 応募が1者の場合であっても審査を行う。

(3) 審査にあたっては、各評価委員が次の表の評価項目ごとにそれぞれ同表の右欄に掲げる配点を満点として評価する。なお、総合評価点のうち提案評価点の満点(25点)の6割以上の点(15点)を最低基準点とし、評価委員のうち1名でも審査結果が最低基準点を下回る場合は、採点結果の最も高い者又は応募が1者であったとしても、選定はしない。

(4) 総合評価点の最も高い者が2者以上あるとき(同点のとき)の対応は次のとおり。

ア 提案者それぞれの「提案評価点」「価格評価点」とも異なる場合は、「提案評価点」が高い者を最優秀提案者とする。

イ 提案者それぞれの「提案評価点」「価格評価点」とも同じ場合は、評価委員が協議して、最優秀提案者を決定するものとする。

(5) 評価委員の氏名については、公表しない。

(6) 評価委員会は非公開とし、審査に関する問い合わせ及び結果に対する異議は一切受け

付けない。

- (7) 選定結果は、安芸高田市ホームページに掲載するとともに全提案者に書面で通知する。
- (8) 審査結果の通知後、安芸高田市ホームページ等にて結果公表を行う。公表する内容は次のとおり。

最優秀提案者の名称、採点結果の合計点、次点者の点数。

14 評価項目及び評価基準

- (1) 評価は次に示す観点から、総合的に公平かつ客観的に行うものとする。
- (2) 評価委員の評価項目ごとの点数の合計点を算出し、全評価委員の合計点をもって、企画提案者ごとの点数を決定する。

区分	評価項目	評価基準	配点
業務遂行能力	事業実績	同種業務または類似業務に関する実績が十分あるか。	5
	実施体制	要望に柔軟かつ迅速に対応でき、業務を適正に履行できる管理体制（人員配置、設備等）が組み立てられているか。	5
編集能力	文章	記事内容を的確に表現し、読みたいと思わせる見出しとなっているか。 作成意図がわかりやすく正確に伝わる文章となっているか。	5
	デザイン・レイアウト	フォントやカラーなど、ユニバーサルデザインを意識した読みやすいものになっているか。 読者の興味関心を引き付ける誌面になっているか。	5
提案能力	その他	上記の他、仕様以外に独創的かつ効果的な提案がなされているか。	5
提案評価点			25
必要経費	見積金額	費用の削減につながるか。	15
価格評価点			15
総合評価点 = (提案評価点 + 価格評価点)			40

15 契約

- (1) 評価委員会で最優秀提案者として選定した提案者と契約締結の交渉を行う。
- (2) 契約交渉が不調のときは、次点の者と契約締結の交渉を行う。
- (3) 契約内容及び委託料は、提案者の内容をもとに、本市と協議の上、決定する。

16 留意事項

- (1) 本プロポーザルに参加する費用は、全て参加事業者の負担とする。
- (2) 本プロポーザルの参加者は、公正なプロポーザルの確保のため、以下のような行為を行ってはならない。

ア 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和 22 年法律第 54 号）等に

抵触する行為

イ 他の提案者と提案の内容又はその意思についての相談

ウ 選定終了前の他の提案者に対する提案内容の意図的な開示

- (3) 参加申し込み後に本プロポーザルの参加を辞退したい場合は、2026年8月17日(月)までにプロポーザル参加辞退届(様式5)を提出すること。
- (4) 業務の委託開始までの準備にかかる経費については、契約締結事業者の負担とする。